

# RT-P0E0401/0801/1602/2402

PoE スイッチングハブ

クイックガイド



# 説明書を読む前に

本説明書では、本製品の設置および運営のための基本的な説明を記述しています。本製品を初めてご使用になるユーザーを初め、以前多くの類似製品を使用していたユーザーの方でも、必ずご使用になる前に本説明書をお読みになり注意事項をご確認の上、製品を使用することをお勧め致します。安全上の警告および注意事項は、製品を正しく使うことで危険や財産上の被害を防ぐことにつながるもので、必ずお守りください。お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。

## 本書について

- 本書には複数の機種が説明されており、掲載の写真、図、説明文等は実際の製品の外觀や機能と異なる場合があります。
- 本書には複数のソフトウェアについて説明されており、掲載の図や説明文は実際の GUI やソフトウェアの機能と異なる場合があります。
- 内容の正確性を期するよう努力しておりますが、技術的な誤りや誤植が存在することがあります。
- 不適切な操作によって生じる破損や損害は当社で責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容は通知や予告なく変更する場合があります。製品バージョンのアップグレードや各地域における規則の遵守などの理由で本書は定期的に更新されます。

## 著作権について

本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしに、いかなる方法およびいかなる形式でも、複製、複製、翻訳、または配布することは禁じられています。

本書に記載されている製品には、当社またはそのライセンサーが所有する独自のソフトウェアが含まれている場合があります。許可のない限り、いかなる方法でもソフトウェアを複製、配布、変更、抽象化、逆コンパイル、逆アセンブル、解説、リバースエンジニアリング、レンタル、転送、またはサブライセンスを行うことは禁じられています。

## 個人情報の保護について

当社はお客様の個人情報保護の徹底、適切な管理を社会的責務と考え、個人情報の保護に関する法律及びこれに関連する法規に則り、お客様の個人情報の保護に取り組んで参ります。当社の個人情報保護方針については、当社サイトに記載のプライバシーポリシーの全文をお読みください。本書に記載の製品を使用する際には、顔、指紋、ナンバープレート番号、メールアドレス、電話番号、GPS などの個人情報が収集されることがあります。本製品を使用する際には、お住まいの地域の法規や規則を遵守してください。

## 免責事項について

- 適用法で認められる範囲において、当社はいかなる場合においても、特別損害、付随的損害、間接的損害、派生的損害、利益、データ、文書の損失について一切の責任を負わないものとします。
- 本書に記載の製品は「現状のまま」の状態を提供されます。適用法で義務付けられている場合を除き、本書は情報提供のみを目的としており、本書のすべての記述、情報、推奨事項について、明示的あるいは黙示的を問わず一切の保証を致しかねます。（商品性、品質の満足度、特定用途への適合性、権利非侵害等を含むがこれらに限定されない。）
- 本製品をインターネットに接続することによって生ずるリスク（ネットワーク攻撃やハッキング、ウィルスを含むがこれらに限定されない）は、すべて使用者が責任を負うものとします。ネットワーク、デバイス、データ、個人情報の保護を強化するために必要なあらゆる措置を講じることを強くお勧めします。当社はこれらに関連するいかなる責任も負いかねますが、必要なセキュリティ関連のサポートを迅速に提供します。
- 適用法で禁止されていない限り、当社およびその従業員、ライセンサー、子会社、関連会社は、製品またはサービスの使用または使用不能から生じる結果（利益の損失およびその他の商業的損害または損失、データの損失、代替品またはサービスの調達、物的損害、人身被害、事業の中断、ビジネス情報の損失、または特別、直接的、間接的、偶発的、結果的、金銭的、補償、懲罰的、付随的な損失を含むがこれらに限定されない）に対して、いかなる場合も責任を負わないものとします。
- 適用法で認められる範囲内で、本書に記載されている製品に対するすべての損害（人身被害を含む場合に適用法で要求される場合を除く）に対する当社の責任の上限はお客様が製品に支払った金額を超えることはありません。

## ネットワークセキュリティについて

デバイスのネットワークセキュリティを強化する上で必要な措置をすべて講じてください。デバイスのネットワークセキュリティを強化する上で必要な対策は次の通りです。

- デフォルトパスワードの変更および強力なパスワードを設定する。初回ログイン後にデフォルトパスワードを変更するよう強くお勧めします。数字、文字、特殊文字の3種類をすべて含む9文字以上から成る強力なパスワードを設定してください。
- ファームウェアを最新の状態に維持する。最新機能を取得しセキュリティを向上するため、デバイス内のファームウェアを常に最新の状態に維持するよう推奨します。最新のファームウェアについては、お買い上げ販売店にお問い合わせください。
- パスワードを定期的に変更する。パスワードを定期的に変更し、パスワードを安全に保管してください。関係者以外の人物がログインできないようにしてください。
- HTTPS/SSLを有効にする。SSL証明書を使用してHTTP通信を暗号化し、データのセキュリティを確保してください。
- IPアドレスフィルタリングを有効にする。指定IPアドレスからのアクセスのみを許可します。
- ポートマッピングを最小にする。WANに対して開かれるポート数が最小になるようルーターまたはファイヤウォールを設定し、必要なポートマッピングのみを保持します。デバイスをDMZホストに設定したり、フルコンーンNATを設定しないでください。

- 自動ログイン機能およびパスワード保存機能を無効にする。2人以上のユーザーがアクセスするコンピュータの場合、不正使用を防止するためこうした機能を無効にするよう推奨します。
- ユーザー名とパスワードを選ぶ。ソーシャルメディア、銀行、メールアカウントの情報が漏れた場合に備えて、デバイスのユーザー名やパスワードとして、ソーシャルメディア、銀行、メールアカウントなどと同一のユーザー名やパスワードを使用しないでください。
- ユーザー権限を制限する。2人以上のユーザーが同じアカウントにアクセスする必要がある場合、必要な権限のみを許可してください。
- UPnP を無効にする。UPnP を有効にした場合、ルーターは自動的に内部ポートをマッピングし、システムは自動的にポートデータを転送するので、データが漏洩する恐れがあります。したがって、お使いのルーターで HTTP と TCP ポートマッピングが手動で有効化されている場合、UPnP を無効にするよう推奨します。
- SNMP を使用しない場合は無効にする。SNMP を使用する場合は SNMPv3 を推奨します。
- マルチキャストは複数のデバイスにビデオを転送することを目的としております。この機能を使用しない場合、ネットワークでマルチキャストを無効にするよう推奨します。
- ログを確認する。不正なアクセスや異常な操作が行われていないか、デバイスログを定期的に確認してください。
- 物理的保護をする。物理的な不正アクセスを防止するため、鍵のかかる部屋かキャビネット内にデバイスを保管してください。
- ビデオ監視ネットワークを分離する。ビデオ監視ネットワークを他のサービスネットワークから分離すると、他のサービスネットワークからセキュリティシステムのデバイスへの不正アクセスを防ぐことができます。

本文書の内容は予告なく変更する場合があります。

本製品は取扱説明書に従った正しい使い方をしてください。記載されている警告・注意事項を遵守しなかったり、不適当な使い方をすると、本製品の破損や故障、人への危害、財産の損害を招く可能性があります。これらにより発生した損害は、当社では責任を負いかねます。

## ご使用になる前に

---

安全および製品の故障を防ぐため、本装置をご使用になる前に下記の内容を必ず熟読した後でお使いください。製品を正しく使うことで使用者の安全を保護し、財産上の損害などを防止するための内容であるため、必ずお読みになった上、正しくお使いください。

- 工事は販売店に依頼する。工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊を防ぐためにも、必ず販売店にご相談ください。
- 異常があるときはすぐに使用をお止めください。煙が出る、臭いするなどそのまま使用すると火災の原因になります。その場合には直ちに電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
- 異物を入れない。水や金属が内部に入ると火災や感電の原因となります。直ちに電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
- 不安定な場所に置かない。落下などでけがの原因になります。
- 分解しない、改造しない。火災や感電の原因になります。修理や点検は販売店にご相談ください。
- アース（接地）は確実にを行う。電源コードには感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をアースに接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとで行ってください。
- 電源コード・プラグを破壊するようなことはしない。傷つけたり、加工・固定したり、束ねたり・ねじったりしないでください。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。コードやプラグの修理の相談は販売店にご相談ください。破損した電源コードを使うと、火災および感電につながる恐れがあります。
- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布などで拭いてください。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない。ブレーカが落ちなくても配線などの発熱による火災の原因になります。
- 通風孔をふさがない。内部に熱がこもり、火災や故障、エラーの原因になります。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しない。火災や感電、故障の原因になります。
- 振動や強い衝撃を与えない。内部部品の変形などで火災や感電、故障の原因になります。
- 電源について。使用電源はAC100Vです。設置の際は消費電力の大きな機器（コピー機や空調機など）と同じACコンセントからは電源を取らないでください。また本体は電源スイッチを”切”にしても電源からは遮断されません。必要に応じて本体と電源を遮断できるように、遮断装置ユニットの設置や、電源コードに容易に手が届くようにするなどしてください。
- 雑音源を避ける。強い磁界を発生する機器（テレビ、ラジオ、無線機、電動モーターなど）の近くでは、画像の乱れやノイズが発生するおそれがあります。また電灯線や動力線に近づけてケーブルを配線すると、ノイズが入る場合があります。このような時は設置場所やケーブル配線を変えるなどしてください。

- お手入れについて。安全のため、電源を遮断した状態で乾いた布や、薄めた中性洗剤等を染み込ませ固く絞った布で軽く拭いてください。（ベンジン・シンナーは塗料がはげたり変形したりします）お手入れの際、放熱ファンに物がはさまったり指をつめたりしないよう気をつけ、必要に応じて掃除機等もご利用ください。
- 使用環境について。使用温度範囲内でご利用ください。この範囲を超えると故障や誤作動の原因となります。また、温度差の大きいところや湿度の高いところへ移動すると、結露を生じることがあります。結露したまま使用すると故障の原因となりますのでご注意ください。

**【警告】本製品に付属の「電源コード」は本製品専用のもので、他の製品に使用することはできません。なお、他の製品への転用は保証できません。**

## 1. 同梱品リスト

商品の破損や部品の不足があった場合には、お買い上げの販売店へご連絡ください。同梱品はデバイスモデルによって異なる場合があります。

1	PoE スイッチ	1 個
2	電源ケーブル	1 個
3（*）	電源アダプタ	1 個
4（*）	ゴム足	4 個
5（*）	ネジ	4 個
6（*）	マウンティングブラケット	1 ペア
7	本書	1 個

- \* 印は、特定のモデルにのみ同梱されているオプション部品を示しています。
- ゴム足、ネジ、マウンティングブラケットが同梱されるのは、16 ポートおよび 24 ポートのスイッチのみです。
- 電源アダプタが同梱されるのは、4 ポートおよび 8 ポートのスイッチのみです。

## 2. 製品概要

### 2.1 機能紹介

本製品はケーブル接続を行うだけで、設定不要でデータ転送を開始できます。Default、Extend、VLAN の 3 つの動作モードに対応し、設定は DIP スイッチで切り替えられます。DIP スイッチについては製品外観図を参照してください。

<操作モード>

#### ● Default モード

このモードが有効なとき、すべてのポートが相互に通信できるようになります。

#### ● Extend モード

このモードが有効なとき、PoE ポートのデータ転送速度は 10Mbps に制限されるとともに、PoE ポートは互いに分離され、Uplink ポートとしか通信できなくなります。

#### ● VLAN モード

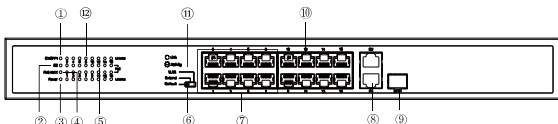
このモードが有効なとき、PoE ポートは互いに分離され、Uplink ポートとしか通信できなくなります。このモードでは、ブロードキャストストームを軽減できます。

#### 【注意】

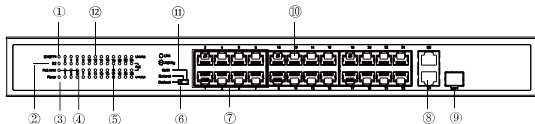
- 4 ポートおよび 8 ポートの PoE スイッチは、Default モードおよび Extend モードのみに対応します。16 ポートおよび 24 ポートの PoE スイッチは、上記 3 つのモードに対応します。
- 動作モードは、初期設定では「Default」に設定されています。特別な要件がない限り、変更しないでください。動作モードを変更するには、電源を切り、DIP スイッチを使用するモードに切替えてから、デバイスを再起動します。

### 2.2 外観（前面パネル）

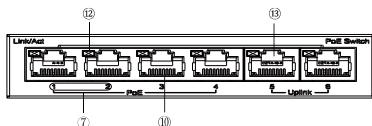
#### ● 16 ポート PoE スイッチ



#### ● 24 ポート PoE スイッチ



● 4ポート PoE スイッチ



● 8ポート PoE スイッチ



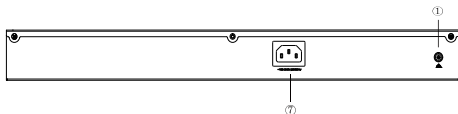
①	G1/SEP1 状態インジケータ	②	G2 状態インジケータ
③	電源状態インジケータ	④	PoE 電源インジケータ
⑤	PoE ポート状態インジケータ	⑥	DIP スイッチ
⑦	優先ポート	⑧	100Mbps イーサネットポート
⑨	光モジュールスロット	⑩	PoE ポート
⑪	操作モード	⑫	Link/Act 状態インジケータ
⑬	100Mbps イーサネットポート		

## 2.3 外観（背面パネル）

● 4ポート/8ポート PoE スイッチ



● 16ポート/24ポート PoE スイッチ



①	アースターミナル	②	DC 電源コネクタ
③	PoE 電源インジケータ	④	操作モード
⑤	DIP スイッチ	⑥	電源状態インジケータ
⑦	AC 電源コネクタ		

#### 【注意】

- 実際の外観は異なる場合があります。

## 2.4 LED インジケータ

インジケータ	カラー	状態
POWER	緑	消灯：本体の電源 OFF 点灯：本体の電源 ON
PoE	緑	消灯：PoE 接続なし 点灯：PoE 接続中（正常）
Link / Act	緑	消灯：機器接続なし 点灯：リンク正常 点滅：データ送受信中
PoE-MAX	緑	消灯：PoE 電力供給の合計 値が本体の約 80%未満 点灯：PoE 電力供給の合計値が本体の約 85%以上

## 3. 設置

### 3.1 動作環境の要件

- 雷保護対策が施された場所に設置してください。
- 放熱の為、デバイスの通気口の周囲に十分なスペース（10cm 以上）を確保してください。
- キャビネットまたは設置台に良好な換気システムがあること。
- キャビネットまたは設置台にデバイスおよびマウントアクセサリの重量を支える十分な強度があること。
- キャビネットまたは設置台が適切に接地されていること。

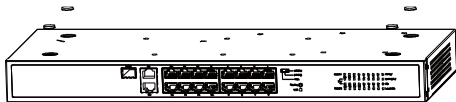
### 3.2 取り付けツール

- 静電気防止手袋
- プラスドライバー
- ネジ

### 3.3 デバイスの取り付け

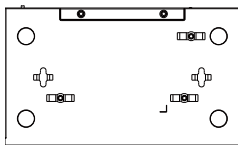
#### ● デバイスを設置台に設置する

1. 大きく安定した設置台の上に、裏返しにしてデバイスを置きます。
2. ゴム足から粘着紙を剥がし、ゴム足をデバイス底面の凹部に貼り付けます。
3. デバイスを表向きに直して設置台の上に置きます。



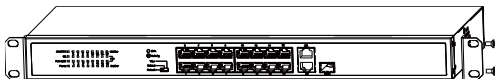
#### ● デバイスを壁面に取り付ける

1. デバイスの底面にある取り付け穴に合わせて 2 本のネジ（別途用意）を壁に取り付けます。
2. デバイスの取り付け穴を壁のネジに合わせ、デバイスをネジに掛けます。

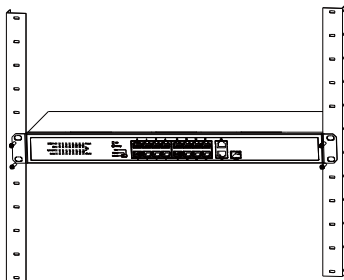


#### ● デバイスをラックに取り付ける

1. ラックが安定し、確実に設置されていることを確認してください。
2. 付属のネジでマウンティングブラケットをデバイスの両側に固定します。



3. 適切な位置を選んで、ブラケットをラックにネジ（別途用意）で固定します。



---

#### 【注意】

- ステップ 3 で使用するネジは別途購入する必要があります。
  - 16 ポートおよび 24 ポートのモデルは、設置台への平置きおよびラック取付に対応。4 ポートおよび 8 ポートのモデルは、設置台への平置きおよび壁面取付に対応。
- 

## 4. ケーブルの接続

### 4.1 電源ケーブルの接続

接続する前にデバイスが確実に接地されていることを確認してください。電源ケーブルを接続する際は、以下の手順に従ってください。

1. 電源がデバイスに表示されている要件を満たしていることを確認してください。
2. 電源ケーブルの一端をデバイスの電源コネクタに接続し、もう一端を AC 電源コンセントに接続します。
3. 電源インジケータが点灯していることを確認します。電源インジケータが点灯している場合、電源は正しく接続されています。

### 4.2 ネットワークケーブルの接続

ネットワークケーブルの一端をデバイスのイーサネットポートのいずれかに接続し、もう一端をコンピュータまたはその他のネットワークデバイスに接続します。

## アフターサービスについて

この製品は「保証書」を別途添付しております。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

### ■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検の実施をおすすめします。  
詳しくは、お買い上げの販売店（または工事店）にご相談ください。

- 万一故障が発生した場合、お買い上げの販売店にお申し出ください。  
本製品は当社保証規定に基づき保証させていただいております。

本製品の仕様は製品の質を高めるために事前に予告なく変更される場合があります。

---

## JAPAN SECURITY SYSTEM

株式会社ジャパン・セキュリティシステム

〒105-5111 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 11 階